

No.	区分	機能	概要	詳細
1	新機能	全般	「健康サポート」機能を搭載	「健康サポート」機能は、社員の健康促進に役立つ様々なプログラムを配信することで、企業の健康経営を支援する機能です。 健康維持に必要となる「継続的な活動」を支援するため、インフォメーション機能やアンケート機能と連携して、参加者のモチベーション向上やフォローアップを行います。プログラム終了時には、参加者個人の活動成果をまとめたレポートを自動生成。経営者に向けた企業レポートも出力できます。
2	機能改善	全般	SAML認証の互換性向上	SAML認証の互換性を向上。G Suiteとの連携を正式サポートしました。 HENNGE One (G Suite版) についてもあわせて対応しています。
3	機能改善	スケジュール 設備予約	個人予定の登録先選択画面から「組織」も選択可能に	個人の予定を追加・変更する際に、登録先選択画面から「組織」を選択できるようになりました。 出張や休暇予定のメンバーとの共有や、全社スケジュールの共有などが、よりスムーズに行えるようになります。
4	機能改善	スケジュール 設備予約	登録先・利用設備選択時の日付変更を予定に反映	予定を追加・変更する際、登録先選択画面や利用設備選択画面で日付を変更した結果が、その予定の日付に反映されるようになりました。 メンバーや設備の空き日程を見つけた後の登録処理がよりスムーズになります。
5	機能改善	スケジュール 設備予約	登録先選択の「組織別」タブ初期表示を代表組織に	登録先選択画面から「組織別」タブを開いた際、自分の代表組織を初期表示するようにしました。同じ部署のメンバーとの日程調整が行いやすくなります。
6	機能改善	スケジュール 設備予約	「表示グループ」利用時にも任意の組織に切り替え	表示グループを設定している場合でも、「組織選択」ボタンから任意の組織に切り替えられるようになりました。組織選択画面に「表示グループ」タブを追加するとともに、個人グループ・表示グループの設定画面を開くボタンも追加しています。
7	機能改善	スケジュール 設備予約	利用設備選択時に初期表示するタブを設定可能に	利用設備選択画面を開いた際、最初に表示するタブを「空き状況の検索」または「予約状況を見る」から選択できるようになりました。 システム管理の共通設定で全ユーザーの初期設定を設定できるほか、個人設定から個別に変更することができます。
8	機能改善	スケジュール 設備予約	予定の変更画面からも「複写して追加」が可能に	予定の変更画面にも「複写して追加」ボタンを追加しました。
9	機能改善	アンケート	アンケートの送信先に「組織」を指定	選択した組織に所属するメンバー全員を対象に、アンケートを送信できるようになりました。
10	機能改善	アンケート	アンケートの開始・終了日時を設定	アンケートを開始する日時を設定できるようになりました。また締切日についても、終了する時間まで設定できるようになりました。 「来週の月曜日の11:00からアンケートを開始する」「アンケートの締切を最終日の12:00までにする」など、より柔軟なアンケート収集を行うことができます。
11	機能改善	アンケート	アンケートを作成できる人を制限	指定したユーザー・組織・ロールのみに、アンケートの作成権限を与えることができるようになりました。初期状態では「Everyone (全ユーザー)」に作成権限が与えられています。

No.	区分	機能	概要	詳細
12	機能追加	アンケート	「回答の閲覧」の条件を追加	健康サポート機能の追加とあわせ、より回答者のプライバシーを考慮したアンケートを作成できるようになりました。 従来の「許可する」は「回答内容まで許可する（すべての送信先）」に、「許可しない」は「回答状況のみ許可する（すべての送信先）」に、それぞれ名称が変更されます。また、新たな選択肢として、回答者が他の回答者の情報を見えなくなる「回答内容まで許可する（作成者のみ）」、機能管理者のみ回答内容の確認できるようにする「回答状況のみ許可する（作成者のみ）」を追加しました。 上記とあわせ、アンケート詳細画面には、「アンケートの詳細」と「回答履歴」を切り替えるタブを追加しています。
13	機能改善	アンケート	アンケート送信処理を非同期で行うように	大量のアンケート送信に対応するため、アンケートの送信処理を非同期で行うよう変更しました。送信中のアンケートは、一時的に「送信アンケート>送信待ち」フォルダに格納されます。
14	機能改善	アンケート	「送信先ユーザー数の制限」「回答一覧画面の表示ユーザー数の制限」設定を追加	システム管理の「共通設定」に「送信先ユーザー数の制限」「回答一覧画面の表示ユーザー数の制限」設定を追加しました。大量のアンケート送信でパフォーマンスに影響が出る場合に、同時配信数・画面表示数を制限できます。
15	機能改善	アンケート	「アンケート詳細画面の「回答履歴」」設定を追加	システム管理の「共通設定」に「アンケート詳細画面の「回答履歴」」設定を追加しました。アンケート作成時の「回答の閲覧」項目の選択を強制できます。
16	仕様変更	アンケート	キャビネット追加の際、回答履歴を、除いて保存できるように	アンケートをキャビネットに追加する際、回答履歴を除いたアンケートのみ保存するよう変更しました。
17	機能追加	AppSuite	日時・日付部品の値から月間カレンダーに展開	アプリ上の任意の日時・日付部品の日付をもとに、月間カレンダー形式でデータを表示できます。
18	機能追加	AppSuite	表示内容を自由にカスタマイズ	カレンダー上の個々のデータの見出しとして指定する部品、またカレンダー上のデータを押しした際に表示される吹き出しに表示する部品を個別に設定できます。
19	機能追加	AppSuite	条件つきスタイル設定	一覧形式・詳細形式・カレンダー形式の各部品に対して、条件付きのスタイルを設定できるようになりました。それぞれの部品に入力された値の内容によって、その部品の文字色や文字書式、背景色を設定できます。
20	機能追加	AppSuite	一覧画面のスタイル設定	一覧形式の画面でも、部品ごとに「スタイル」を設定できるようになりました。重要な項目を強調表示するなど、より視認性の高い一覧画面を作成できます。
21	機能追加	AppSuite	desknet's NEOのスケジュールと連携	登録されたデータをもとに、スケジュールに予定を追加できるようになりました。 アプリの詳細画面から、その他の機能 > スケジュール を選択することで、各部品の値をもとに日時・予定・内容・登録先が設定された、新しい予定を作成できます。
22	機能改善	AppSuite	トップメニュー形式：タブ型の画面切り替え	作成した画面を切り替えるインターフェースとして、従来の「プルダウン形式」に加え、新たに「トップメニュー形式」を選べるようになりました。 「トップメニュー形式」を選択すると、画面上部に画面を切り替えるタブが表示され、1クリックで画面の切替を行えるようになります。

No.	区分	機能	概要	詳細
23	機能改善	AppSuite	自動計算で参照部品を扱えるように	参照部品・参照データ一覧部品も自動計算の中で使えるようになりました。 なお、自動計算の中に参照部品・参照データ一覧部品を含めた場合、参照先のアプリ側で参照された部品の値が変更されても、自動計算結果は更新されません。 自動計算結果を更新する場合は、その他の機能 > 再計算、またはアプリ設定の ≡メニュー > 再計算 から行ってください。
24	機能追加	AppSuite	自動計算の関数追加	自動計算部品に、表部品・参照データ一覧部品を対象とした関数を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・SUMIF(): 指定した条件に合致する行の数値の合計値を求めます。 ・AVERAGEIF(): 指定した条件に合致する行に含まれる数値の平均値を求めます。 ・COUNTIF(): 指定した条件に合致する行数の合計を求めます。 ・MAXIF(): 指定した条件に合致する行の中から、数値の最大値を求めます。 ・MINIF(): 指定した条件に合致する行の中から、数値の最小値を求めます。
25	機能追加	AppSuite	ユーザー選択部品への代表組織表示	ユーザー選択部品や登録者・更新者を表示する際、氏名の横にそのユーザーの代表組織を併記するオプションを追加しました。
26	機能改善	AppSuite	部品編集メニューの新設	配置した部品の右上にメニューボタンを追加し、編集・複写・削除等の操作を行えるようにしました。 これに伴い、デザイン画面から「部品の処理」メニューを削除しました。
27	機能改善	AppSuite	アプリケーション設定画面の一部メニューを移動	アプリケーション設定画面の一部のメニューを、新設された設定メニュー内に移動しました。
28	機能改善	AppSuite	「画面設定」のアイコン変更	画面デザイン時のツールバー「画面の設定」のアイコンを変更しました。
29	機能改善	AppSuite	CSVインポートによるアプリ作成時に、指定できる部品を追加	CSVファイルからインポートしてアプリを作成する際、登録日時、登録者、更新日時、更新者もインポートできるようになりました。
30	機能改善	AppSuite	表部品、参照データ一覧部品について、表内の部品の表示幅にあわせて自動的に拡張するように	表部品、参照データ一覧部品の幅を「自動」に設定した場合、表内の部品の表示幅にあわせて自動的に拡張するよう変更しました。 部品全体の表示幅を調整する際は、部品の右端ではなく、表内の各部品の見出しの右端をドラッグします。 また、部品全体の幅を固定して横スクロールバーを表示させたい場合は、部品の幅を手入力して設定します。
31	仕様変更	AppSuite	データ・部品のアクセス権の仕様を変更	「ユーザー/組織/ロール選択」について、ユーザーが複数のアクセス権設定にまたがっている場合、最も優先度の高いアクセス権（ユーザー>組織とロール>Everyoneの順）が適用されます。 「部品選択」でアクセス権を指定した場合、「ユーザー/組織/ロール選択」で付与された権限の削除は行わず、権限の追加のみ行います。
32	機能改善	AppSuite	用紙サイズと余白の設定	詳細形式のデザイン画面に「印刷設定」メニューを新設し、「画面の設定」メニューにあった「画面のサイズ」設定を「用紙のサイズ」設定として、「印刷設定」メニューに移動しました。 また、「印刷設定」メニューに「余白」の設定を追加しました。 用紙のサイズおよび余白を設定した場合、用紙の四辺に設定した余白を開け、画面はその内側に印刷されるようになります。
33	機能改善	AppSuite	画面デザイン時の印刷プレビュー	詳細形式のデザイン画面から「印刷プレビュー」を行えるようになりました。 画面の作成中に印刷イメージを直感的に確認できます。

No.	区分	機能	概要	詳細
34	機能改善	AppSuite	表部品の改ページ制御	表部品・参照データ一覧部品に「印刷ページまたぎ補正」設定を追加しました。 用紙サイズを設定した状態で、表部品・参照データ一覧部品がページを跨ぐ場合に、表の途中で分割するか、表全体を次のページから印刷するかを選択できます。
35	機能追加	AppSuite	表部品の一部の部品を印刷しない	表部品の一部の部品を印刷時に表示させない設定を追加しました。 自動計算部品など、表部品の一部を印刷したくない場合に利用できます。
36	機能改善	AppSuite	複数選択部品の集計	集計対象として、複数選択部品（チェックボックス、リストボックス）も選択できるようになりました。
37	機能改善	AppSuite	集計結果のエクスポート	集計結果をCSVファイルにエクスポートできるようになりました。
38	仕様変更	AppSuite	印刷時、参照データ一覧の詳細ボタンを非表示に	印刷時、参照データ一覧の詳細ボタンを非表示にしました。
39	機能追加	AppSuite	一覧形式のスクロール列を固定	アプリの一覧画面で、スクロール列を固定できるようになりました。
40	仕様変更	AppSuite	絞り込み条件設定画面の見直し	アプリの一覧画面で、絞り込み条件設定のインターフェースを見直しました。 絞り込み対象として、すべての部品を選択できるようになりました。詳細検索画面との切り替えを廃止し、部品単位で詳細検索を行うことができるようになりました。部品単位で検索条件をクリアできるようになりました。
41	機能改善	AppSuite	日付・日時部品の現在日時指定	アプリの入力・変更画面で、日付部品・日時部品の右の▼メニューから、「今日」「現在」を簡単に入力できるようになりました。
42	機能改善	AppSuite	参照先データの詳細を確認	アプリの一覧画面と詳細画面で、参照部品のキーとなる部品から、参照先データの詳細画面を表示できるようになりました。 値の横の「ℳ」マークを押すと、参照先データの詳細画面を表示します。
43	機能改善	AppSuite	「数値部品」への入力時に日本語入力モードをオフに	「数値部品」に値を入力する際、自動的に日本語入力モードをオフにするよう変更しました。
44	機能改善	AppSuite	CSVからのデータインポート時、「照合」の初期状態を変更	CSVファイルからデータをインポートする際、「照合」チェックボックスの初期状態をオンに変更しました。
45	仕様変更	AppSuite	データ追加・変更時の通知にて、本人に通知を送らないように	データの追加・変更時の通知について、データを追加・変更した本人には通知を送らないよう修正しました。
46	機能改善	AppSuite	コマンドラインツールによるCSVエクスポート	コマンドラインツールを使用して、リモートからアプリのデータをCSVファイルにエクスポートできるようになりました。
47	機能改善	AppSuite	データ一覧取得APIの公開	データ一覧取得APIを公開しました。 APIを使って、外部システムからAppSuite上のデータを検索・取得し、有効活用できるようになります。